

大規模未利用市有地の利活用に向けた取組結果

北九州市公共施設マネジメント実行計画では、「施設の統廃合や廃止により生じた余剰資産は、一元的に管理し、まちづくりの視点を取り入れながら民間売却を基本としつつ、積極的な利活用を図る」としている。その中で、大規模未利用市有地の利活用に向けて、ホームページやメールマガジンなどの情報発信、民間事業者との意見交換による利活用の市場調査、個別の跡地についての課題整理等の取組を行ってきた。

その結果、令和3年度では以下の利活用実績につながった。

【令和3年度利活用実績】

①売却案件

物 件	旧北小倉小学校	旧徳吉団地（市営住宅跡地）
選 定 方 法	公募型プロポーザル方式	一般競争入札
相 手 方	学校法人 博多学園	（有）故郷
契約額(千円)	700,000	64,250
契 約 日	R4.3.9	R3.12.17
利 用 予 定	小中一貫校	住宅型有料老人ホーム

②貸付案件

物 件	旧伊川小学校	旧門司特別支援学校
選 定 方 法	制限付き一般競争入札	一般競争入札
相 手 方	みろく福祉サービス（株）	（株）P i v o t
契 約 額 （千円／年）	196 （期間10年）	3,337 （期間10年）
契 約 日	R3.7.29	R3.9.10
利 用 予 定	デイサービス、食堂	リサイクル作業所